

第3章 計画の目標と施策体系

この章では、本計画の目標である環境将来像と4つの分野の基本目標を示すとともに、環境施策の方向及び内容を体系化し、計画全体の概要を示しました。

1 本市の望ましい環境将来像

「銚田市環境基本条例」に掲げた基本理念の実現に向けた最も基本的な目標を、本市の望ましい環境将来像として次のように定めます。

水と緑、ゆたかな自然を未来へつなぐ
住みよい環境づくりを推進するまち ほこた

本市は、鹿島灘や北浦、涸沼に代表される水辺や広大な田畑、丘陵地の森林に囲まれた豊かな自然を有しています。先人たちは、この豊かな自然と共生し、知恵を絞り、苦労を重ね、さまざまな産業や文化を育み、私たちに引き継いでくれました。

私たちには、この豊かな自然を保全・創造し、将来の世代に引き継いでいく責任があります。そのために、互いに協力し合い、学び合い、自ら参加して豊かな自然を未来へつなぐ、住みよい環境づくりを推進していきます。



2 基本目標

2.1 自然環境の保全と活用

「自然と共に歩むまち」

本市の自然環境は、生物多様性を育み、農林水産などの営みを支え、市民の憩いの場を提供してくれるなど、豊かな恵みを生み出しています。将来にわたってこの恵みを享受できるように、自然環境の維持と向上を進める『自然と共に歩むまち』を目指します。

2.2 生活環境の保全

「環境にやさしく暮らすまち」

私たちの身近にある、大気汚染や水質汚濁、不法投棄などの問題は、快適な生活環境や豊かな自然環境に悪影響を及ぼしています。きれいな空気や水、清潔で美しいまち並みを維持し、安心・安全な生活環境の保全を進め、『環境にやさしく暮らすまち』を目指します。

2.3 地球環境の保全と循環型社会の形成

「地球と共生できるまち」

地球環境問題の多くは、私たちが快適で便利な生活を手に入れるために、環境に多大な負荷を与えてきたことが原因です。地球温暖化対策や3R、気候変動適応策を積極的に進め、地域循環共生圏の推進とカーボンニュートラル社会を実現していくため『持続可能な開発目標(SDGs)の目標達成』を目指します。

2.4 環境保全活動の推進

「一人ひとりが環境と向き合うまち」

快適な環境づくりをしていくため、私たち一人ひとりが環境への配慮や改善すべき行動をしていくことが求められています。環境の保全と創造に積極的に取り組むために、正しい知識の下での環境活動を進め、『一人ひとりが環境と向き合うまち』を目指します。

3 環境施策の体系

環境将来像

基本目標

環境施策の方向

水と緑、ゆたかな自然を未来へつなぐ 住みよい環境づくりを推進するまち ぼこた

自然環境の保全と活用

自然と共に歩むまち



- 1.1 生きもののことを考え、共存を目指して行動しよう
- 1.2 豊かな農地と貴重な森林を守っていこう
- 1.3 親しみやすい水辺を作っていこう
- 1.4 自然・歴史・文化をつないで 銚田の魅力を引きだそう

生活環境の保全

環境にやさしく暮らすまち



- 2.1 ここちよい風を感じる 空間を作っていこう
- 2.2 水がきれいなまちを目指していこう
- 2.3 安心・安全のために、正しい知識を持って行動しよう
- 2.4 環境美化意識を高め、きれいなまちを作っていこう

地球環境の保全と循環型社会の形成

地球と共生できるまち



- 3.1 一歩踏み込んだ地球温暖化対策及び気候変動適応策を進めていこう
- 3.2 SDGs 達成に向けたアクションを進めカーボンニュートラル社会を目指そう

環境保全活動の推進

一人ひとりが環境と向き合うまち



- 4.1 大人も子どももみんな環境について学んでいこう
- 4.2 誰でも気軽に環境保全活動ができるようにしよう

環境施策の内容

- ◆生物の生息情報の共有
- ◆生物の生息環境の保全

- ◆農地の保全
- ◆森林の保全
- ◆農地・森林の活用

- ◆自然に近い水辺の保全
- ◆恵まれた水辺の利活用

- ◆自然を活かした公園等の整備
- ◆文化遺産の保護・保全
- ◆エコツーリズムの活性化

- ◆大気環境の保全
- ◆悪臭対策
- ◆騒音・振動対策

- ◆水環境の監視・調査
- ◆川を汚さないための対策
- ◆土壌・地下水汚染対策

- ◆有害化学物質の排出防止対策
- ◆放射性物質による環境汚染対策

- ◆環境美化意識の普及・啓発
- ◆きれいなまちづくりの推進

- ◆CO₂削減のための取組の推進
- ◆地球にやさしいエネルギー利用の推進
- ◆地球温暖化及び気候変動に関する情報収集や適応策の推進
- ◆SDGs 達成に向けた取組の推進
- ◆ごみ減量化の推進 (Reduce(リデュース))
- ◆再使用の推進 (Reuse(リユース))
- ◆再資源化の推進 (Recycle(リサイクル))
- ◆地域循環共生の推進

- ◆環境教育と学習の推進
- ◆市民が一体となった取組の推進
- ◆環境情報の収集及び提供

- ◆環境保全活動の普及・啓発
- ◆環境保全活動リーダーの確保
- ◆環境保全活動の支援

リーディングプロジェクト

～計画全体を先導していくプロジェクト～

- 1 「自然との共生へ！きれいなまちづくり」
- 2 「よりよい環境へ！CO₂を減らそう」
- 3 「気候変動適応へ！まちも人も備えよう」
- 4 「環境保全推進へ！みんなで行う環境づくり」
- 5 「地域循環共生へ！SDGsを進めよう」

見直し
(令和3年)

- ・気候変動適応計画
- ・地域循環共生圏登録

改定(令和8年)

- ・生物多様性地域戦略
- ・再生可能エネルギービジョン
- ・2050年カーボンニュートラルを目指して



